

DTX700

ファームウェア アップデートガイド

JA

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

このアップデートガイドには、DTX700 本体ファームウェアのアップデート方法、およびアップデート内容が記述されています。アップデートによって追加された機能の詳細につきましては、以下のウェブサイトにある DTX700 のバージョンアップに関するドキュメントを参照してください。

<http://download.yamaha.com/jp/>

■ ご注意

- DTX700 は、アップデートを実行するとトリガーセットアップやパッドタイプの設定などが工場出荷時の設定に戻ります。
- アップデートの前に必ずデータのバックアップを行なってください。
- アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行なってください。
- アップデート中は絶対にケーブルを抜いたり、電源を切らないでください。本体が動作しなくなるなど、故障の原因になります。
- アップデート中は USB 記憶装置を USB TO DEVICE 端子からはずしたり、USB 記憶装置や本体の電源を切らないでください。本体の故障や USB 記憶装置の故障の原因になります。
- アップデート操作の失敗で本体が動作しなくなった場合は、もう一度アップデート作業を行なってください。それでも本体が動作しない場合は、最寄りの特约店またはヤマハお客様コミュニケーションセンターへご相談ください。
- このソフトウェアおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- このソフトウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

ファイルの構成

このフォルダーには以下のファイルが入っています。

- dtx700_ja_update_guide_v***.pdf この PDF ガイドです
- 拡張子が“.PGM”のファイル アップデートプログラムです

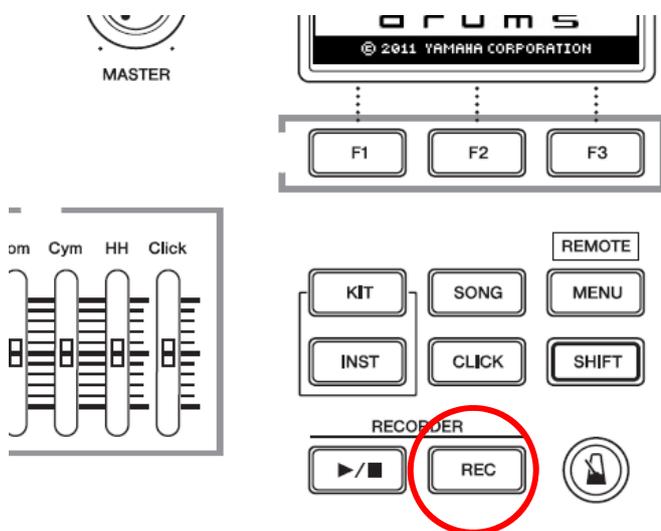
ご用意いただくもの

- DTX700 本体でフォーマットした USB 記憶デバイス
- 本体での動作確認済み USB 記憶デバイスは以下をご参照ください。

<http://download.yamaha.com/jp>

バージョンの確認方法

本体の[REC]ボタンを押しながら、電源を入れます。



画面に“Firm Ver : *.*”と表示されている部分が本体のバージョンです。

NOTE

この画面が表示されない場合は、電源を切ってもう一度やり直してください。

アップデートの手順

注記

アップデートの前に必ずデータのバックアップを行なってください。

1. ダウンロードし解凍したファームウェアのアップデートファイルから、拡張子が“.PGM”のファイルを探します。そのファイルを本体でフォーマットした USB 記憶装置のルートディレクトリーに保存してください。
2. 本体の電源が切れていることを確認し、左側面パネルの[USB TO DEVICE]端子に USB 記憶装置を差し込みます。
3. 本体の [REC] ボタンを押しながら、電源を入れます。
4. 本体の [ENTER] ボタンを押して、アップデートを開始します。アップデートの所要時間は数分かかることがあります。
5. アップデートが完了すると以下のメッセージが表示されます。新しいバージョンになっていることを確認し、電源を切ります。

```
Completed.  
Reboot DTX700.  
    Boot Ver :  *.*  
    Firm Ver :  *.*
```

以上でアップデートは完了です。

主なアップデート内容

【V1.03 → V1.10】

- ・ ドラムトリガー-DT50S/DT50K に対応したパッドタイプが追加されました。
- ・ トリガー設定パラメーターに 2P Balance が追加されました。
- ・ NoiseFiltrTbl(ノイズフィルター) の設定レンジが拡張されました。

■ 更新履歴

【V1.01 → V1.03】

- ・ トリガーセットアップのためのスタートアップウィザードが追加されました。
- ・ パッドタイプに KP100、KU100、TP70S Snare、TP70S Tom、TP70S HiHat、TP70、PCY90 が追加されました。
- ・ トリガーセットアップに 760K Normal、760K Wide、720K Normal、720K Wide が追加されました。これに伴い、Wide、Narrow、750K Narrow、700K Narrow が削除されました。
- ・ ファイルタイプに「OneKit」が追加されました。
- ・ トリガー信号の入力ゲイン設定レンジが拡張されました。